

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域】 57事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定会議による評価を踏まえ、下記のとおり内定しました。

### 1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	4	13,902	DIYによるリノベーション塾の開催等による空き家対策モデル事業の実施
2 保健、医療、福祉の充実	9	9,922	健康ポイント事業の実施、健康関連セミナーや軽運動講座の開催
3 教育、文化の振興	10	13,281	絵本をテーマとした親子向け講演会やワークショップの開催
4 安全・安心な地域づくり	5	8,419	防災マップを活用した避難訓練や防災懇談会の開催
5 環境保全・景観形成	1	742	ふるさと文化遺産の啓発及び文化財の保存活用
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	22	64,650	
(1) 特色ある観光地づくり	9	30,104	観光・特産PRキャラバンの実施及び観光情報ウェブサイトの再構築
(2) 農業の振興と農山村づくり	2	4,428	通年農産物栽培ができる施設園芸農業の整備及び農業イベントの開催
(3) 森林づくりと林業の振興	1	1,064	生木を使った木エプロジェクトチームの設立及び講習会の開催
(4) 商業の振興	0	0	
(5) その他	10	29,054	星空を楽しむイベント及びボランティアガイドのスキルアップ研修会の開催
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	6	8,171	移住定住の促進を目的としたパンフレットや映像コンテンツの作成
合 計	57	119,087	

### 【再掲】県全域及び地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

事業区分	選 定 状 況			
	件数	支援額	事 業 例	
県 全 域	信州こどもカフェの推進	3	1,944	こども食堂の運営及びフードバンク活動の実施
	信州ACEプロジェクトの推進	1	716	オーラルフレイルの啓発活動及び情報発信
	地域防災力の向上	1	2,075	
地 域	県内高等教育機関の知の活用	2	7,103	人材の地域定着を促進するための学生と県内企業の交流イベントの開催等
	若者のUIターン就業の促進	0	0	
	信州まつもと空港の利用促進・活性化	1	5,000	訪日誘客支援空港間での定期便の新規就航を目指した交流の実施
	大規模地震等に備えるための防災・減災対策	3	4,238	地域防災リーダーとしての防災士の養成及び避難訓練等の実施
	安心して出産・子育てができる体制の確保、子育て支援	4	4,230	ワークショップによる里親絵本の製作等による里親制度の理解促進
	地域資源を活用した広域観光の促進	7	23,173	地域資源を活かした観光プログラムによるツアー商品化と実売
地域の特色ある産業の振興・雇用の創出など地域がその特徴を活かした自律的・持続的な社会を創生する取組	25	53,627	大学との連携による自転車利用による健康指導及びキッズバイク教室等の開催	
合 計	47	102,106		

### 2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	16	26,447	
広域連合	1	5,000	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	40	87,640	
合 計	57	119,087	

- 当地域の要望状況:73団体から85件、1億6千818万7千円の要望がありました。
- 今年度においては、当面、追加募集を行わないこととし、新型コロナウイルス感染症の感染収束状況を踏まえて、実施を検討することとします。



松本地域振興局 企画振興課  
 (課長) 兵藤 裕一 (担当) 湯浅 弘樹  
 電話:0263-40-1902(直通)  
 FAX :0263-47-7821  
 E-mail: matsuchi-kikakushinko@pref.nagano.lg.jp

令和2年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	安全・安心な地域づくり	ソフト	低速電動バス運行事業	松本市(交通安全・都市交通課)	観光客の周遊手段として運行されている低速電動バスを活用し、交通空白地域等における住民の移動手段として運行できるよう、運行範囲の拡大を図る。 (①バス運行費等 7,900千円)	7,900	2,106	2,106	創生
2	教育、文化の振興	ソフト	「ことばで育む子どもの未来」事業	塩尻市(子育て支援センター)	絵本をテーマとした親子向けの講演会や絵本作家と親子とのワークショップの開催等を通して、絵本を通して親子のコミュニケーションを促し、子育て支援に寄与する。 (①ワークショップ開催費 632千円)	632	505	505	子育て
3	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	移住定住者向けに特化した塩尻魅力発信事業	塩尻市(地方創生推進課)	移住定住促進を目的とし、塩尻地域を知る・暮らすための情報を効果的に発信するために、パンフレットの作成やドローンを活用した市の四季ごとの映像を撮影し塩尻市での生活がイメージできる映像コンテンツの作成を図る。 (①パンフレット作製費等 1,638千円)	1,638	1,310	1,310	創生
4	保健、医療、福祉の充実	ソフト	しおじり健康応援ポイント事業	塩尻市(健康づくり課)	市民の健康への意識を高めるために、健康ポイント事業を実施し、健康に関するセミナーや、軽運動講座などを併せて開催することで、持続可能な運動等の後押しが出来る仕組みを構築する。 (①ポイントカード制作費 1,501千円)	1,501	967	967	創生
5	教育、文化の振興	ソフト	自転車を活用したまちづくり推進事業	安曇野市(政策経営課)	自転車を活用した地域の活性化を目的とし、R2年度事業については、大学と連携した運動指導や栄養指導を交えながら自転車利用による健康増進を図るほか、キッズバイク教室や交通安全教室を開催し、自転車の安全利用を促進する。 (①交通安全啓発費等 2,358千円)	2,358	1,886	1,886	創生
6	安全・安心な地域づくり	ソフト	「自らの命は自らが守る」地区防災支援事業	麻績村(総務課)	地域防災力の向上を図るために、防災マップを活用した避難訓練や各地区住民向けの防災懇談会、県政出前講座を活用した防災講演会等を実施する。 (①防災マップ印刷費等 2,593千円)	2,593	2,075	2,075	地域防災力
7	教育、文化の振興	ソフト	麻績の郷土料理と伝統行事の伝承事業	麻績村(村づくり推進課)	麻績村の伝統料理や伝統行事の継承を目的とし、H25元気づくり支援金を活用し作成した麻績の行事食と保存食という冊子を用いて、郷土料理の講習会や郷土食と伝統行事をテーマにした講演会を開催し、郷土愛を深める。 (①講演会開催費等 661千円)	661	495	495	
8	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	生き生きいっさか農業所得向上応援プログラム事業	生坂村(振興課)	通年農産物栽培ができる施設園芸農業の基盤整備を行い、集落営農組織や村内有志団体に貸し付けることにより、冬期間の農産物生産体制を整備し、農産物直売所「いっさかの郷」で一年を通して安心・安全な地元産野菜を販売できる体制を整える。R2年度事業は、栽培した野菜を活用した農業イベントを併せて開催する。 (①土壌分析委託料等 2,571千円 ②ビニールハウス建設 1,958千円)	4,529	3,525	3,525	創生
9	安全・安心な地域づくり	ソフト	「自らの命は自らが守る」災害リスクマネジメント事業	生坂村(総務課)	災害時に迅速な避難を可能にするため、各地域に防災リーダーを配置し、防災士の資格取得を目指す。その上で、防災リーダーを中心に避難訓練等を実施するなど地域の防災力向上を図る。また、避難マニュアルや災害時の優先順位を記入できるマグネットシートの整備を図るなど、日ごろからの防災意識の向上を図る。 (①防災士養成講座費等 2,880千円)	2,880	2,304	2,304	防災・減災
10	地域協働の推進	ソフト・ハード	来て、見て、触って、やってみて。生坂リノベーション塾！	生坂村(村づくり推進室)	空き家対策のモデル事業として、生坂村の教員住宅1棟を活用し、DIYによるリノベーション塾を開催する。DIYは村内外から無償ボランティア形式で募集することで、DIYの学びの場を提供しながら、安価にDIYによる空き家改修、再利用ができる仕組みを構築する。 (①事業PR費等 456千円 ②リノベーション費等 2,970千円)	3,426	2,591	2,591	広域観光
11	教育、文化の振興	ソフト	松本山雅と「捲土雷鳥！」地域に元気をつくる事業	生坂村(教育委員会)	松本山雅と連携したランニングイベントや村民運動会を開催し、地域住民の交流を促進するとともに、村外住民と村内住民で結成する松本山雅応援団(仮称)を立ち上げ、団員同士の交流を促進し、交流人口の増加を図る。 (①ランニングイベント開催費 3,015千円)	3,015	2,094	2,094	創生
12	教育、文化の振興	ソフト・ハード	自然は村の宝物！ふるさと「やまがた」魅力発見プロジェクト事業～樹木編～	山形村(教育委員会)	山形村の豊かな自然についての理解を深め、地域への愛着と誇りを高めることを目的とし、地域の小学生と協働で村指定天然記念物等の調査を行い、自然を紹介するパンフレットを作成し、山形村の自然の魅力を村内外へ発信する。 (①パンフレット作製費等 696千円 ②標識制作費等 726千円)	1,422	885	885	
13	教育、文化の振興	ソフト・ハード	山形村にぎわい創出事業	山形村(総務課)	住民のコミュニティづくりの場である、ミラ・フード館を活用し、松本山雅のパブリックビューイングやホームタウンイベント、学習会等を開催し、地域の交流の促進を図る。 (①イベント開催費等 350千円 ②備品購入費 1,806千円)	2,156	1,484	1,484	創生
14	保健、医療、福祉の充実	ソフト	あさひ健幸ポイント事業	朝日村(住民福祉課)	住民が健康の大切さを意識し、意欲的、継続的に健康づくりに取り組めるよう、健康ポイントの導入を図る。併せて体操DVDの制作や自動血圧計の整備など健康管理の啓発となるような環境整備を整える。 (①DVD作製費 1,669千円 ②備品購入費 198千円)	1,867	1,483	1,483	創生
15	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	いま注目の文化財で観光PR事業	朝日村(教育委員会)	縄文土器や山城などの朝日村文化財を総合的に照会できる環境を整える。R2年度事業は、観光案内板の設置や文化財見学ツアー等も実施し、広く観光PRを行う。 (①城跡環境整備費等 104千円 ②案内看板設置費等 688千円)	792	599	599	創生
16	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	バルシューレを活用した村の魅力創出事業	朝日村(企画財政課)	子育て世代の移住促進のため、幼児向け運動プログラムのバルシューレを活用し、村の魅力である充実した子育て環境をPRするとともに、バルシューレを通じた交流促進を図る。R2年度は移住体験ツアーを併せて開催することで、移住者の増加を図る。 (①移住体験ツアー開催費 2,672千円)	2,672	2,138	2,138	創生
17	特色ある観光地づくり	ソフト	COOLな松本エリアProject	松本広域連合	松本地域の観光と特産品の魅力を連携させPRすることで、観光誘客や地場産業の振興を図る。R2年度事業では、観光・特産PRキャラバンの継続実施や、新たに、ウェブサイトの再構築による観光情報の発信力強化等を行う。 (①ウェブサイト再構築費等 6,639千円)	6,639	5,000	5,000	広域観光
18	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	信州を聖地に！ディアパートナー事業	一般社団法人ディアパートナー推進機構	LGBT等性的少数者の理解促進を目的に、キックオフイベントや準婚サミット等を実施し、準婚への理解促進を図るとともに、HPやSNS等を通じ幅広い方へ性的少数者への理解促進を図る。 (①イベント開催費等 6,303千円)	6,303	5,000	1,250	創生
19	教育、文化の振興	ソフト	遊ボール松本プロジェクト	遊ボール松本運営委員会	松本市内の保育園や幼稚園において、野球関係者が遊ボール野球教室を開催し、遊びを通して、スポーツの楽しさを知るきっかけづくりと幼児期からの運動習慣を身に付ける。R2年度事業では、実施園の拡大と対象園児の拡大を図り、より多くの子どもたちへ運動機会を提供する。 (①遊ボール教室開催費等 1,510千円)	1,510	1,208	1,208	創生
20	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	信州ギター祭り2020	信州ギター祭り実行委員会	ギター製造全国シェア50%近くを占める信州産ギターの品質の高さを県内外にアピールし、安定した生産、流通を目指すため、ギター展示、ギター製作の実演、オーダーメイドギターの相談会等信州産ギターのブランド化を目指すイベントを開催する。R2年度事業では、イベント企画メーカーを増やし、イベントの拡大を図る。 (①ギター祭り開催費 1,326千円)	1,326	1,061	1,061	創生

令和2年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
21	保健、医療、福祉の充実	ソフト	幼少期から思考のノーマライゼーションを実現する社会の仕組み作り	特定非営利活動法人ち笑の輪	幼少期からのノーマライゼーション教育の普及を図るため、小学生を対象にノーマライゼーションに関するアンケート調査を実施し、アンケート結果を活用した講演会や対談公演を開催する。併せて、アンケート調査から講演会までの経過や内容をまとめた小冊子を作成、活用しフォローアップ講話を実施する。 (①講演会開催費等 3,572千円)	3,572	2,137	2,137	子育て
22	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	美ヶ原高原ブランド化推進事業	美ヶ原観光連盟	美ヶ原高原の「星空」を新たな魅力として発信するため、標高2,000mから星空を楽しむイベントを開催するとともに、ボランティアガイドのスキルアップを行う研修会を実施することで観光の質を高め、観光入込客数の増加を図る。R2年度事業では美ヶ原高原に隣接する2市1町が連携し事業を実施することで、より広域的な集客を図る。 (①イベント開催費等 1,549千円)	1,549	1,162	1,162	
23	保健、医療、福祉の充実	ソフト	信州子ども食堂ネットワーク食糧庫の設置運営事業	特定非営利活動法人 NPOホットライン信州	信州子ども食堂の運営やフードバンク活動の実施し、生活困窮者家庭への物心両面にわたるサポートを行う。 (①備品購入費等 916千円)	916	733	733	子どもカフェ
24	保健、医療、福祉の充実	ソフト	未来につながる暮らしのために すべての子どもに「家庭」を実践する事業	子どもの育ちを支える会	里親制度の周知を目的とし、里親絵本の制作をワークショップ形式で行い、作成した絵本の読み聞かせを通じ、里親制度に対する理解の促進を図る。 (①絵本製作等 822千円)	822	657	657	子育て
25	保健、医療、福祉の充実	ソフト	「最期まで食べる楽しみをささえ、健康寿命を延ばそう」	食べる楽しみをささえる会	口腔機能・食、栄養の重要性を啓発するため、多職種に対して研修会を実施するとともに、オーラルフレイルの啓発活動及び情報発信を行うことで、健康寿命の延伸を図る。 (①講座開催費等 900千円)	900	716	716	ACEプロジェクト
26	保健、医療、福祉の充実	ソフト	「我が事丸ごと」地域づくりプロジェクト	並柳団地まちづくり協議会	空き店舗を活用し、子ども、高齢者等の居場所づくりを行う。R2年度は相談事業の拡大や多世代が集まりやすい環境を整えるためにイベント内容にボードゲームなどを取り入れ、参加者増加を目指す。 (①コミュニティカフェ開設費 1,143千円)	1,143	740	740	子どもカフェ
27	保健、医療、福祉の充実	ソフト・ハード	ひらかれたとまり木事業	特定非営利活動法人サポートセンターとまり木	空き家を活用し、住居喪失者の支援を目的としたサポートシェアハウスとまり木を開設し、地域生活の定着を支援する。居住性能を向上させるためのバリアフリー化や生活備品の整備を図り、住居喪失者の居住権と生活の立て直し支援を行う。 (①備品購入 90千円 ②バリアフリー化工事 2,596千円)	2,686	2,018	2,018	創生
28	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	新価値創造モデルを活用したコンテンツ開発および地域PR推進事業	一般社団法人松本市アルプス山岳郷	アルプス山岳郷エリアにおいて現状調査、ワークショップ開催等によりコンセプトを作成し、コンセプト評価調査を基に地域資源を活かした魅力的なプログラムを開発して、交流人口の拡大と地域経済活性化を目指す。R2年度は具体化したプログラムに改良をツアー商品として実売し、更なる集客と満足度向上を目指す。 (①観光プログラム実施費等 6,105千円)	6,105	4,884	4,884	広域観光
29	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	自転車を活用した観光誘客事業	一般社団法人ライド長野	自転車を活用した観光誘客の促進を図るために、ガイドツアーの造成やガイドルートの設定を行うほか、Eバイクのレンタル事業を併せて実施し、Eバイクを用いることで長距離走行が可能となり、既存レンタルサイクルでは難しい、より広域的なサイクリングサービスの提供を目指す。 (①ツアー開催費等 1,623千円 ②Eバイク購入費 2,433千円)	4,056	3,123	3,123	広域観光
30	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	松本広域「サイクリングインスタラリー」	信州サイクリングプロジェクト	サイクリングツーリズムの促進を目指し、観光周遊を促すために、自転車によるインスタグラムを用いたラリー企画を実施する。また、信州夢街道フェスタにおいて、サイクリングゾーンを構築し、自転車の魅力をPRする。 (①インスタラリー実施費等 3,299千円 ②展示品制作費132千円)	3,431	2,738	2,738	広域観光
31	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本の空を熱くする～信州まつもとと空港⇄宮古島・下地島空港を繋ぐ～	一般社団法人松本青年会議所観光連携推進委員会	まつもとと空港と同様に「訪日誘客支援空港(育成支援型)」に認定された沖縄県宮古島市の下地島空港へのチャーター便を運航し、宮古島の観光関係者と交流を深めることで定期便新就航のきっかけを作る。R2年度は宮古島から松本へも観光関係者を招聘し、宮古島向けに松本地域の魅力発信する。 (①飛行機チャーター費等 9,065千円)	9,065	5,000	5,000	まつもとと空港
32	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本市波田恋人の丘活性化事業	恋人の丘活性化実行委員会	松本市波田地区の活性化を図るため、「恋人の丘」を中心としたウォーキングコースを開発し、コースの整備を行うとともに、コースマップを作成し、周辺地域の集客を図る。R2年度はウォーキングイベントの継続とイベントと併せて波田地区の農産物を使った新製品の試食会等を企画し、特産農産物のPRを行う。 (①イベント開催費等 840千円)	840	594	594	創生
33	教育、文化の振興	ソフト	大学生と県内企業をつなぐ「大しごとーく in 信州2020」の開催と併催企画による人材やプログラムマッチングの仕組みの構築	国立大学法人信州大学 キャリア教育・サポートセンター	信州大学をはじめとする県内大学生や高校生が、県内企業や地域を知る機会がなく進路選択をしている状況を改善し、人材の地域定着を促進するため、学生と県内企業が交流するイベントを開催するほか、社会人と学生の交流の場を設ける。 (①イベント開催費等 3,850千円)	3,850	3,050	3,050	知の活用
34	教育、文化の振興	ソフト・ハード	芳川地区歴史案内板再整備事業	芳川地域づくり協議会 地域振興・歴史文化部会	芳川地区の歴史を後世に残し、多世代が地区の歴史を学ぶことが出来るように、歴史マップの再編さんや、ウォーキングイベントを開催し、次世代へ歴史・文化の継承及び愛着のわく地域づくりを目指す。 (①マップ再編さん費等 131千円 ②標柱設置 1,063千円)	1,194	804	804	
35	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	地域共同集配システム導入による地産地消推進実証事業	松本地域地産地消研究協議会	松本地域内の農産物直売所を農産物の集荷バス停と見立て、松本市内の飲食店、旅館等の専用荷受けバス停へ届け、農業者と飲食店等が共同利用する集配システムと物流機能を活用して地産地消の効率化の実証を行う。R2年度は、自立運営に向けた農繁期でのシステム稼働や農家と企業のマッチングイベントの開催など事業の拡大及び自立運営に向けた取組に着手する。 (①運送業務費等 7,271千円)	7,271	5,000	5,000	創生
36	地域協働の推進	ソフト・ハード	ローカルビジネス創出に係る拠点整備事業	信州移住計画	空き家を改修した施設を活用し、旅行者、移住希望者が滞在できる民泊機能、更に地元住民と交流できる公民館機能を持たせ、交流人口の増加を目指す。R2年度は、同施設の未活用部分である空き部屋を利用し、起業を目指す人へ貸し出すサービスの提供を行う。 (①交流イベント開催費等 1,249千円 ②施設改修費 2,311千円)	3,560	2,731	2,731	創生
37	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	塩尻の新たなファン創出事業(認知度の向上、地域イメージの浸透)	塩尻市シティプロモーション活動協議会	子育て世代をターゲットとした野外体験ツアーを実施し、関東圏では味わうことのできない自然環境、子育て環境を知ってもらい、塩尻市の認知度向上を図り、移住のきっかけを作る。 (①ツアー開催費 1,163千円)	1,163	931	931	子育て
38	特色ある観光地づくり	ソフト	高ボッチ高原 保全と利用の両輪事業	一般社団法人塩尻市観光協会	高ボッチ高原の観光振興を図ることを目的とし、テント場の整備や自然保護センターのリニューアル等の環境整備や各種体験プログラムを実施することで、観光消費額の増加を目指す。 (①体験プログラム企画運営費等 5,067千円)	5,067	4,053	4,053	知の活用
39	特色ある観光地づくり	ソフト	重伝建奈良井宿・漆工町木曾平沢回遊誘客事業	一般社団法人塩尻市観光協会	木曾平沢の木曾漆器を活かした観光振興のため、「木曾漆器」で装飾を施したボンネットバスを来訪者の多い奈良井宿と結ぶ「奈良井宿～木曾平沢無料シャトルバス」として運行し、地域内の回遊性向上を図る。 (①バス運行委託料等 2,348千円)	2,348	1,878	1,878	創生
40	地域協働の推進	ソフト・ハード	塩尻市木曾平沢空き家活用事業(「多機能型コミュニティ施設」への改修)	一般財団法人塩尻市振興公社	空き家を改修し、多機能型コミュニティ施設を開設する。改修した施設はものづくりを志す人々の滞在・拠点として機能させ、地域内外の人々の交流をつうじたコミュニティづくりを促進する。 (①備品購入費等 1,001千円 ②施設改修費等 4,412千円)	5,413	4,109	4,109	創生

令和2年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
41	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	奈良井宿のおもてなし商品開発事業	桜香会	奈良井地区で栽培されているトウブキを活用し、漬物やお菓子として商品開発を行い、食で地域の活性化を図る。R2年度事業では、トウブキの漬物の商品化・販売のために漬物工房を新設する。 (①備品整備費 224千円 ②工房整備費 6,988千円)	7,212	4,827	4,827	
42	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	安曇野シェアサイクル事業	一般社団法人安曇野市観光協会	滞在時間の延長及び周遊観光の促進を図るため、西山山麓エリアをはじめ、市内各所のシェアサイクルを導入する。R2年度は自転車の最適配置の検討や、シェアサイクルを活用したガイドツアーを実施する。 (①ステーションリース費等 2,571千円 ②自転車リース費 3,404千円)	5,975	4,552	4,552	創生
43	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	信州安曇野田んぼアート事業	信州安曇野田んぼアート実行委員会	水田をキャンパスに見立てたアートイベントである田んぼアート、安曇野を代表する景観スポットの安曇野スイス村周辺で開催することで、周遊滞在型の観光を推進する。R2年度は御嶽海関をテーマに作成する。 (①田んぼアート制作費 11,705千円 ②展望台費 5,203千円)	16,908	5,000	5,000	
44	教育、文化の振興	ソフト・ハード	井口喜源治の教育を学び合うことを通した、生涯学習振興に資する事業	一般財団法人井口喜源治記念館	井口喜源治の足跡と教育理念を次代を担う青年教師や企業の新人研修などを通じ広めることにより、生涯学習の振興を図る。R2年度は講演会ほか、保存資料及び展示品の整備をすすめ、企業研修等受入の体制強化を図る。 (①講演会費等 848千円 ②展示ケース費 352千円)	1,200	870	870	
45	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本・安曇野におけるユニバーサルツーリズム推進の為に地域トラベルサポーターの養成及び実証実験	特定非営利活動法人ユニバーサルツーリズムながの	支援が必要な障がい者・高齢者の外出支援を目的にトラベルサポーターの養成やユニバーサルツーリズム実現のための研修会及び体験会等を実施。また、YouTubeを活用した車イスユーザー向けの動画配信等を実施する。 (①講演会費等 1,879千円)	1,879	1,503	1,503	広域観光
46	農業の振興と農山村づくり	ソフト	安曇野の農と食伝承事業	安曇野市農業再生協議会	安曇野産の安全安心な農産物を加工し、その加工食品を活用した料理教室を実施し、安曇野産の加工農産物に興味をもつきっかけ作りや、若い世代へ安曇野らしい食文化継承のための情報発信を行う。 (①アドバイザー費等 1,327千円)	1,327	903	903	創生
47	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	学校を中心とした地域のつながり・防災意識向上事業	「子どもがまん中地域で高める防災意識」実行委員会	学校と地域が連携し、地域の防災力を高めるために、防災ベンチの整備、避難訓練の実施及び児童を対象に防災をテーマにしたワークショップを開催するとともに、有事の際に地域の高齢者の支えとなれるよう、認知症サポーター講座等も開催する。 (①消耗品費等 72千円 ②防災ベンチ費 1,452千円)	1,524	1,099	1,099	防災・減災
48	特色ある観光地づくり	ソフト	「信州山のおもてなし」推進事業	常念口登山案内人組合	北アルプスにおける登山者の安全確保や広域観光を促進するために、安全な登山ルートの紹介や、活動内容をまとめたDVDを作成し、信州登山案内人試験の教材として活用する。 (①DVD制作費等 4,167千円)	4,167	3,334	3,334	広域観光
49	環境保全・景観形成	ソフト	「安曇野ふるさと遺産」活用事業	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団	安曇野の失われつつある貴重な文化遺産を安曇野ふるさと遺産として広く市民へ啓発するとともに文化財の保存活用を図る。R2年度事業では、安曇野ふるさと遺産の認定を進め広く市民へPRするとともに、屋敷林フォーラムやリレー展を開催する。 (①資料作成費等 990千円)	990	742	742	
50	地域協働の推進	ソフト・ハード	高齢農業者が稼げる希少野菜の栽培技術習得と販売の仕組み作り	信州レストラン野菜生産協議会	地域の高齢農業者が稼げる仕組みを作ることを目的に、希少価値の高い西洋野菜を栽培し、独自の販路をもつ信州ゆめぐら農園と協力し、小規模でも収益性の高い営農スタイルの構築を目指す。 (①栽培指導費等 4,452千円 ②ビニールハウス整備費等 5,961千円)	10,413	5,000	4,471	創生
51	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	ONE NAGANO in おみ！麻績村スタンプラリー	麻績村観光協会	麻績村の観光PRを目的として、麻績村のマスコットキャラクターであるおみぼんを活用しながらARアプリを使ったスタンプラリーを開催し、地域の活性化を図る。 (①スタンプラリー開催費等 1,312千円 ②着ぐるみ作製費等 755千円)	2,067	1,481	1,481	
52	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	Let's enjoyいっさかを五感で感じる観光事業	生坂村観光協会	道の駅に観光案内板を設置し、案内板と連動した、観光地ラリーを開催することで、村内観光の周遊を図るとともに、R1年度に作成した動画をいいた生坂村のアウトドア体験の魅力のVRで体験する機会を提供する。 (①備品購入費等 2,957千円 ②案内板設置費 2,376千円)	5,333	4,148	4,148	創生
53	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	若い力で日本一のぶどうづくり事業	公益財団法人生坂村農業公社	生坂村の特産品であるぶどうのブランド化を推進するために、ぶどう農園の観光情報や、ぶどう農家就農研修の情報等の発信と、品質安定化等のぶどう提供体制の整備を図る。 (①パンフレット制作費 514千円 ②糖度計購入費 496千円)	1,010	715	715	
54	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	“広げよう山形村の事業所の輪”	山形村商工会	山形村の企業の魅力や強みを発信し、受発注の拡大や雇用の確保を目的として、山形村企業ガイドブックを作成し、商談会や移住相談会等に活用し、山形村の産業の振興を図る。 (①ガイドブック制作費 1,311千円)	1,311	1,048	1,048	創生
55	保健、医療、福祉の充実	ソフト	地域の食材集まれ！みんな元気に居場所づくり	キッチン和っこ実行委員会	子どもの居場所づくりを目的に、山形村で採れた野菜を使った食事を通じたみんなで食べる楽しさと健やかな育ちを支える事業を実施する。食事提供に併せて、囲碁・将棋の遊び場提供、居場所づくりや学習支援も実施する。 (①子ども食堂開催費等 589千円)	589	471	471	こどもカフェ
56	森林づくりと林業の振興	ソフト	あさひグリーンウッドワーキングプロジェクト	朝日村家具連絡協議会	朝日村の木加工を行う事業体を中心となり、グリーンウッドワークという生木を使った木工のプロジェクトチームを立ち上げる。その上で、グリーンウッドワークの講師を養成し、プロジェクトメンバー各自がグリーンウッドワークを広める体験会や啓発を実施し、朝日村の林業の活性化を図る。 (①講習会開催費等 1,330千円)	1,330	1,064	1,064	創生
57	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	地域防災力の向上	筑北村商工会	筑北村内の商工会員、事業所のネットワークを活用し、災害発生時に地域住民を守ることが出来る体制の構築を目指し、防災講演会や防災訓練を実施する。 (①講演会開催費等 858千円 ②災害時用資材購入費 231千円)	1,089	835	835	防災・減災
松本地域振興局 計					57 事業	185,095	123,366	119,087	